



特記事項

- [特記事項 \(1 ページ\)](#)

特記事項

- サポートされていない機能 : [Cisco Catalyst 9500 シリーズ スイッチ](#)
- サポートされていない機能 : [Cisco Catalyst 9500 シリーズスイッチ - ハイパフォーマンス](#)
- サポートされていない機能 : [Cisco Catalyst 9500X シリーズ スイッチ](#)
- サポートされる機能の全リスト
- [隠しコマンドへのアクセス](#)
- [デフォルト動作 : すべてのモデル](#)
- [Cisco Catalyst 9500 シリーズ スイッチ - ハイパフォーマンスおよび Cisco Catalyst 9500X シリーズ スイッチのみでのデフォルトのインターフェイス動作](#)

サポートされていない機能 : **Cisco Catalyst 9500** シリーズ スイッチ

- **Cisco TrustSec**
 - [Cisco TrustSec ネットワーク デバイス アドミッション コントロール \(NDAC\) \(アプリケーション\)](#)
- **インターフェイスおよびハードウェア**
 - [Network-Powered Lighting \(COAP プロキシサーバー、2 イベント分類、無停止型 PoE、高速 PoE を含む\)](#)
 - [Link Debounce Timer](#)
 - [M2 SATA モジュール](#)
 - [EnergyWise](#)

- **IP アドレッシングサービス**
 - GRE リダイレクション
 - VRRPv3 : オブジェクト トラッキングの統合
 - GRE IPv6 トンネル
 - HSRP およびスイッチスタック
 - HSRP グループおよびクラスタリング

- **IP マルチキャスト ルーティング**
 - ポイントツーマルチポイント (P2MP) を介したユニキャスト
 - Generic Routing Encapsulation (GRE)
 - P2MP GRE を介したマルチキャスト

- **IP ルーティング**
 - PIM Bidirectional Forwarding Detection (PIM BFD) 、 PIM スヌーピング。
 - Border Gateway Protocol (BGP) 追加パス
 - OSPF NSR
 - OSPFv3 NSR
 - OSPFv2 ループフリー代替 IP Fast Reroute

- **レイヤ 2**
 - Audio Engineering Society : AES67 時間プロファイル
 - トランクポートでの Q-in-Q

- **マルチプロトコル ラベル スイッチング**
 - MPLS アクセスを使用した階層型 VPLS

- **ネットワーク管理**
 - Flexible NetFlow
 - NetFlow v5 エクスポートプロトコル
 - 4 バイト (32 ビット) の AS 番号のサポート
 - TrustSec NetFlow IPv4 セキュリティ グループ アクセス コントロール リスト (SGACL) の拒否およびドロップエクスポート

- **Quality of Service**
 - 分類 (レイヤ 3 パケット長、存続可能時間 (TTL))

- キューごとのポリサーのサポート
- L2 ミス
- セキュリティ
 - 合法的傍受
- VLAN
 - QinQ VLAN マッピング

サポートされていない機能 : **Cisco Catalyst 9500** シリーズスイッチ - ハイパフォーマンス

- ハイアベイラビリティ
 - グレースフル挿抜
 - スイッチ スタック
- インターフェイスおよびハードウェア
 - EnergyWise
- IP マルチキャスト ルーティング
 - ポイントツーポイント GRE を介した IPv6 マルチキャストおよび IPv6 マルチキャスト
- IP ルーティング
 - ポイントツーマルチポイント GRE を介したユニキャストおよびマルチキャスト
 - IPv4 スタティック ルートの BFD マルチホップ サポート
- レイヤ 2
 - Resilient Ethernet Protocol
- マルチプロトコル ラベル スイッチング
 - MPLS ラベル配布プロトコル (MPLS LDP) VRF 認識スタティックラベル
 - VPLS ルーテッド擬似回線 IRB (v4) ユニキャスト
- ネットワーク管理
 - Cisco Application Visibility and Control (AVC)
- セキュリティ
 - Wake-on-LAN (WoL)

- システム管理

- Network-Based Application Recognition (NBAR) および次世代 NBAR (NBAR2)

サポートされていない機能 : **Cisco Catalyst 9500X** シリーズ スイッチ

- **BGP EVPN VXLAN**

- 入力の複製を使用したレイヤ2ブロードキャスト、不明ユニキャスト、およびマルチキャスト (BUM) トラフィックの転送
- BUM トラフィックレート制限
- ダイナミック ARP インスペクション (DAI) と DHCP 不正サーバー保護
- EVPN VXLAN 集中型デフォルトゲートウェイ
- VXLAN 対応 Flexible Netflow
- MPLS レイヤ 3 VPN ボーダーリーフのハンドオフ
- MPLS レイヤ 3 VPN ボーダースパインのハンドオフ
- VPLS over MPLS ボーダーリーフのハンドオフ
- VPLS over MPLS ボーダースパインのハンドオフ
- IPv4 トラフィックの MVPN ネットワークとレイヤ 3 TRMのインターワーキング
- プライベート VLAN (PVLAN)
- アンダーレイの IPv6 を使用する BGP EVPN VXLAN (VXLANv6)
- EVPN マイクロセグメンテーション
- VRF 対応 NAT64 EVPN ファブリック

- **Cisco TrustSec**

- Cisco TrustSec セキュリティ アソシエーション プロトコル (SAP)
- Cisco TrustSec SGT キャッシング

- **ハイアベイラビリティ**

- Secure StackWise Virtual
- Cisco Nonstop Forwarding とステートフル スイッチオーバー
- グレースフル挿抜
- スイッチ スタック

- **インターフェイスおよびハードウェア**

- Link Debounce Timer

- EnergyWise
- **IP アドレッシングサービス**
 - Next Hop Resolution Protocol (NHRP)
 - Network Address Translation (NAT)
 - ゲートウェイ ロード バランシング プロトコル (GLBP)
 - Web Cache Communication Protocol (WCCP)
 - Switchport Block Unknown Unicast および Switchport Block Unknown Multicast
 - メッセージセッションリレー プロトコル (MSRP)
 - TCP MSS 調整
 - GRE IPv6 トンネル
 - IP 高速再ルーティング (IP FRR)
- **IP マルチキャスト ルーティング**
 - GRE トンネルを介するマルチキャスト ルーティング
 - IGMP スヌーピングのためのマルチキャスト VLAN レジストレーション (MVR)
 - ポイントツーポイント GRE を介した IPv6 マルチキャスト
 - IGMP プロキシ
 - 双方向 PIM
 - マルチキャスト VPN
 - MVPNv6
 - mVPN エクストラネットサポート
 - MLDP ベースの VPN
 - PIM スヌーピング
 - PIM デンス モード (PIM-DM)
- **IP ルーティング**
 - OSPFv2 ループフリー代替 IP Fast Reroute
 - EIGRP ループフリー代替 IP Fast Reroute (IPFRR)
 - IPv6 用のポリシーベースルーティング (PBR)
 - VRF 対応 PBR
 - オブジェクトグループアクセス制御リスト (OGACL) ベースの照合用の PBR

- mGRE (マルチポイント GRE)
- Web Cache Communication Protocol (WCCP)

• レイヤ 2

- マルチ VLAN 登録プロトコル (MVRP)
- ループ検出ガード
- クロススタック UplinkFast
- オプションのスパニングツリープロトコル
- 高精度時間プロトコル (PTP)
- Audio Engineering Society : AES67 時間プロファイル
- Cisco StackWise Virtual の PTPv2
- 単方向リンク検出
- 単一方向リンク検出 (UDLD)
- IEEE 802.1Q トンネリング
- One-to-One の VLAN マッピング
- 選択的 Q-in-Q
- トランクポートでの Q-in-Q
- オーディオ ビデオブリッジ (AVB) : IEEE 802.1BA
- Flexlink+
- FlexLink+ の VLAN ロードバランシング
- VLAN ロードバランシングのプリエンブション
- FlexLink+ のダミーのマルチキャストパケット
- Resilient Ethernet Protocol

• マルチプロトコル ラベル スイッチング

- マルチプロトコル ラベル スイッチング (MPLS) 上の LAN MACsec
- MPLS VPN での eBGP と iBGP の両方に対する BGP マルチパス ロードシェアリング
- MPLS over GRE
- GRE を介した MPLS レイヤ 2 VPN
- GRE を介した MPLS レイヤ 3 VPN
- Virtual Private LAN Service (VPLS)

- VPLS 自動検出、BGP ベース
 - VPLS レイヤ 2 スヌーピング : Internet Group Management Protocol またはマルチキャストリスナー検出
 - マルチプロトコル ラベル スイッチング アクセスを使用した階層型 VPLS
 - VPLS ルーテッド擬似回線 IRB (v4) ユニキャスト
 - MPLS VPN Inter-AS オプション (オプション A、B、および AB)
 - MPLS VPN Inter-AS IPv4 BGP ラベル配布
 - シームレス マルチプロトコル ラベル スイッチング
- **ネットワーク管理**
 - ERSPAN
 - Flow-Based スイッチポートアナライザ
 - FRSPAN
 - 出力 NetFlow
 - IP 対応 MPLS NetFlow
 - NetFlow バージョン 5
- **Quality of Service**
 - QoS 入力シェーピング
 - VPLS QoS
 - マイクロフローポリサー
 - VLAN 単位のポリシーおよびポート単位のポリサー
 - QoS LAN キューイング ポリシーの混合 COS/DSCP しきい値
 - Easy QoS : match-all 属性
 - 分類 : パケット長
 - DSCP/Prec/COS/MPLS ラベルのクラスベース シェーピング
 - CoPP マイクロフローポリシング
 - 出力ポリシング
 - 出力マイクロフロー宛先専用ポリシング
 - EtherType の分類
 - レイヤ 3 パケット長に基づくパケット分類
 - PAACL

- IP セッションごとの QoS
- キューごとのポリサー
- QoS データのエクスポート
- QoS L2 の欠落したパケットポリシング

- **セキュリティ**
 - 合法的傍受
 - MACsec :
 - スイッチからホストへの MACsec
 - Cisco TrustSec セキュリティ アソシエーション プロトコル
 - フォールバック キー
 - MACsec EAP-TLS

 - MAC ACL
 - ポート ACL
 - VLAN ACL
 - IP ソース ガード
 - IPv6 ソース ガード
 - Web ベース認証
 - ポート セキュリティ
 - DSCP、PREC、または COS に基づいた重み付けランダム早期検出 (WRED) メカニズム
 - IEEE 802.1x ポートベースの認証
 - ダイナミック ARP インスペクション
 - ダイナミック ARP インスペクション スヌーピング

- **システム管理**
 - ユニキャスト MAC アドレス フィルタリング

- **VLAN**
 - 有線ダイナミック PVLAN
 - プライベート VLAN

サポートされる機能の全リスト

プラットフォームでサポートされている機能の完全なリストについては、[Cisco Feature Navigator](#)を参照してください。

Cisco Catalyst 9500 シリーズ スイッチのコンテキストでは、次を選択します。

- CAT9500 : C9500-12Q、C9500-16X、C9500-24Q、C9500-40X モデルでサポートされるすべての機能を表示します。
- CAT9500 ハイパフォーマンス : C9500-24Y4C、C9500-32C、C9500-32QC、および C9500-48Y4C モデルでサポートされているすべての機能を確認します。
- CAT9500X : C9500X-28C8D および C9500X-60L4D モデルでサポートされているすべての機能を確認します。

隠しコマンドへのアクセス

Cisco IOS XE Fuji 16.8.1a 以降では、セキュリティ対策の強化として、隠しコマンドにアクセスする方法が変更されています。

隠しコマンドは Cisco IOS XE に以前からありましたが、CLI ヘルプは用意されていませんでした。つまり、システムプロンプトで疑問符 (?) を入力しても、使用できるコマンドの一覧は表示されません。隠しコマンドは、Cisco TAC による高度なトラブルシューティングでの使用のみを目的としているため、文書化もされていません。

Cisco IOS XE Fuji 16.8.1a 以降では、使用できる隠しコマンドは次のように分類されます。

- カテゴリ 1 : 特権 EXEC モードまたはユーザー EXEC モードの隠しコマンド。これらのコマンドにアクセスするには、**service internal** コマンドを入力します。
- カテゴリ 2 : いずれかのコンフィギュレーションモード（グローバルやインターフェイスなど）の隠しコマンド。

さらに、カテゴリ 1 および 2 の隠しコマンドには次の点が適用されます。

- コマンドの CLI ヘルプがあります。システムプロンプトで疑問符 (?) を入力すると、使用できるコマンドの一覧が表示されます。

注 : カテゴリ 1 では、疑問符を入力する前に **service internal** コマンドを入力します。これは、カテゴリ 2 では必要ありません。

- 隠しコマンドを使用すると、`%PARSER-5-HIDDEN syslog` メッセージが生成されます。次に、例を示します。

```
*Feb 14 10:44:37.917: %PARSER-5-HIDDEN: Warning!!! 'show processes memory old-header' is a hidden command.
Use of this command is not recommended/supported and will be removed in future.
```

カテゴリ 1 および 2 以外、CLI に表示される別の内部コマンドがあります。それらのコマンドについては、`%PARSER-5-HIDDEN syslog` メッセージは生成されません。



(注) 任意の隠しコマンドは TAC からの指示の下でのみ使用することを推奨します。

隠しコマンドを使用する必要があることがわかった場合は、TAC ケースを開き、隠しコマンドと同じ情報を収集する別の方法 (EXEC モードの隠しコマンドの場合)、隠しコマンド以外を使用して同じ機能を設定する方法 (コンフィギュレーションモードの隠しコマンドの場合) を探してください。

デフォルト動作：すべてのモデル

Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.5 以降では、IP パケットの Do not fragment ビット (DF ビット) は、すべての発信 RADIUS パケット (デバイスから RADIUS サーバーに向かうパケット) に対して常に 0 に設定されます。

Cisco Catalyst 9500 シリーズ スイッチ - ハイパフォーマンスおよび Cisco Catalyst 9500X シリーズ スイッチのみでのデフォルトのインターフェイス動作

Cisco IOS XE Gibraltar 16.11.1 より、シリーズ内のすべてのハイパフォーマンスモデルおよび 9500X モデルのデフォルトインターフェイスがレイヤ 3 からレイヤ 2 に変更されています。レイヤ 2 インターフェイスをレイヤ 3 モードに変更するには、**no switchport** コマンドを使用します。

スタートアップコンフィギュレーションには、この動作の変更に対処し、シームレスな移行をサポートするために、レイヤ 2 インターフェイスの **switchport** コマンドとレイヤ 3 インターフェイスの **no switchport** コマンドが明示的に設定されています。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。